

単層ノーワックスシート床材の維持管理 および

ガラス開口部への安全と省エネ対策

- 医療福祉施設などは、床表面の状態が施設自体の清潔さのイメージに直結するため、その施設が衛生的かどうかを判断するバロメーターのひとつともいわれています。当プログラムでは、ワックスメンテナンスを必要とせず、より衛生的に美観維持ができる床材についてご紹介します。
- 1978年に発生した宮城県沖地震以降、建設省（現：国土交通省）は「ガラス飛散防止対策フィルム」による窓ガラスの改修を指導。阪神・淡路大震災以降、国や地方自治体のみならず、民間企業でも「ガラス飛散防止フィルム」を使用した耐震改修が行われています。当プログラムでは、震災時にガラスの破片によりけがを防ぐ、「ガラス飛散防止フィルム」についてご紹介します。

講師紹介

株式会社サンゲツ 床材事業部 （単層ノーワックスシート床材の維持管理）

株式会社サンゲツ 壁装事業部 （ガラス開口部への安全と省エネ対策）

CPD認定

2単位（90分）